



道路計画案決定のお知らせ

発行：群馬県前橋土木事務所・伊勢崎土木事務所

●アンケート結果や、「(一)苗ヶ島飯土井線道路計画における道づくり会議」において、皆様からいただいたご意見などを踏まえて、本道路計画に求められる機能を整理して評価項目を設定し、これに基づく複数のルート案から道路計画の基となる案を決定しました。

今後は、現地での測量や道路の詳細を決める設計に着手したいと思います。

今後のスケジュール

平成30年11月

第1回道づくり会議：進め方の説明

済

アンケートを用いて道路計画を策定する進め方の説明とアンケート調査への協力依頼をしました。

平成30年11月

アンケート調査

済

道路計画検討に反映するために、地域の皆様の道路計画に対するご意見を伺いました。

平成31年1月下旬

第2回道づくり会議：アンケート結果の公表

済

アンケート結果から道路計画に求められている機能を整理し、道路計画案を評価する項目を設定しました。これを地域の皆様に公表・説明し、ご意見を伺いました。

令和元年7月下旬

第3回道づくり会議：各ルート案とその評価の説明

済

皆様のご意見を反映した評価項目に基づき、複数のルート案を作成し公表しました。それぞれの案の評価を説明し、ご意見を伺いました。

今回

道路計画のもととなる案の決定

今回のお知らせ

各ルート案に対する評価項目について検討を行った結果、採用したルート案を提示し説明します。

令和元年10月以降

現地測量・道路設計

令和2年1月予定

道路の詳細が決まった後に説明会

令和2年1月以降

用地測量・補償調査

決定ルートの要点について

■ 移動時間を短くするために ■

- ・国道17号線との交差点に右折レーンを設置するため、渋滞が緩和される。
- ・設計速度を60kmとし、走行性を高める。

■ 車の交通事故を減らすために ■

- ・計画道路は十分な幅員が確保されるため、自動車通行の安全性が向上する。
- ・緩やかなカーブで見通しが良いため、安全性が高い。

■ 歩行者・自転車の交通事故を減らすために ■

- ・計画道路は、歩行者と自動車の通行を分離するため、歩行者・自転車の安全が確保される。

■ 生活道路の通過交通を減らすために ■

- ・波志江ICから国道17号や苗ヶ島方面へ通過する交通は計画道路を通るため、生活道路の通過交通は減少する。

■ 冠水被害を減らすために ■

- ・計画道路の両側に側溝が整備されるため、道路整備による冠水被害を防ぐ。

■ 工事の影響を抑えるために ■

- ・バイパス計画のため、工事期間が最も長いが現道の規制が少ない。
- ・工事用の大型車両は通学路を横断しない計画とする。

◆発行/お問い合わせ◆



群馬県前橋土木事務所（担当：工務第二係 中野・木村）
〒371-0051 前橋市上細井町2142-1 TEL：027-234-4213

群馬県伊勢崎土木事務所（担当：都市施設係 松本・村田）
〒372-0007 伊勢崎市安堀町247-1 TEL：0270-25-4010

一般県道 苗ヶ島飯土井線(飯土井・波志江工区)の道路計画をまとめました

アンケートや道づくり会議での地域の皆さまからの意見を踏まえて、道路計画に求められる機能（役割）を決め、それにもとづいて道路整備の具体的な計画をまとめました。

地域の意見を踏まえた道路計画の考え方

移動時間を短くする

移動時間を短くする

交通事故を減らす

車の交通事故を減らす

歩行者・自転車の交通事故を減らす

生活道路の通過交通を減らす

生活環境を維持する

農地分断の影響を抑える

地域分断の影響を抑える

公害の発生を抑える

冠水被害を減らす

工事中的の影響を抑える

「走行性と安全性を重視する案」をもとに道路計画をまとめました。

緩やかなカーブで見通しの良い安全性の高い道路計画としました。

車の交通事故を減らすために

● 十分な幅員を確保し、緩やかなカーブで見通しが良いため、車両通行の安全性が高まります。

歩行者・自転車の交通事故を減らすために

● 歩行者と自動車の通行を分離するため、歩行者の交通事故の危険性が低くなります。

生活道路の通過交通を減らすために

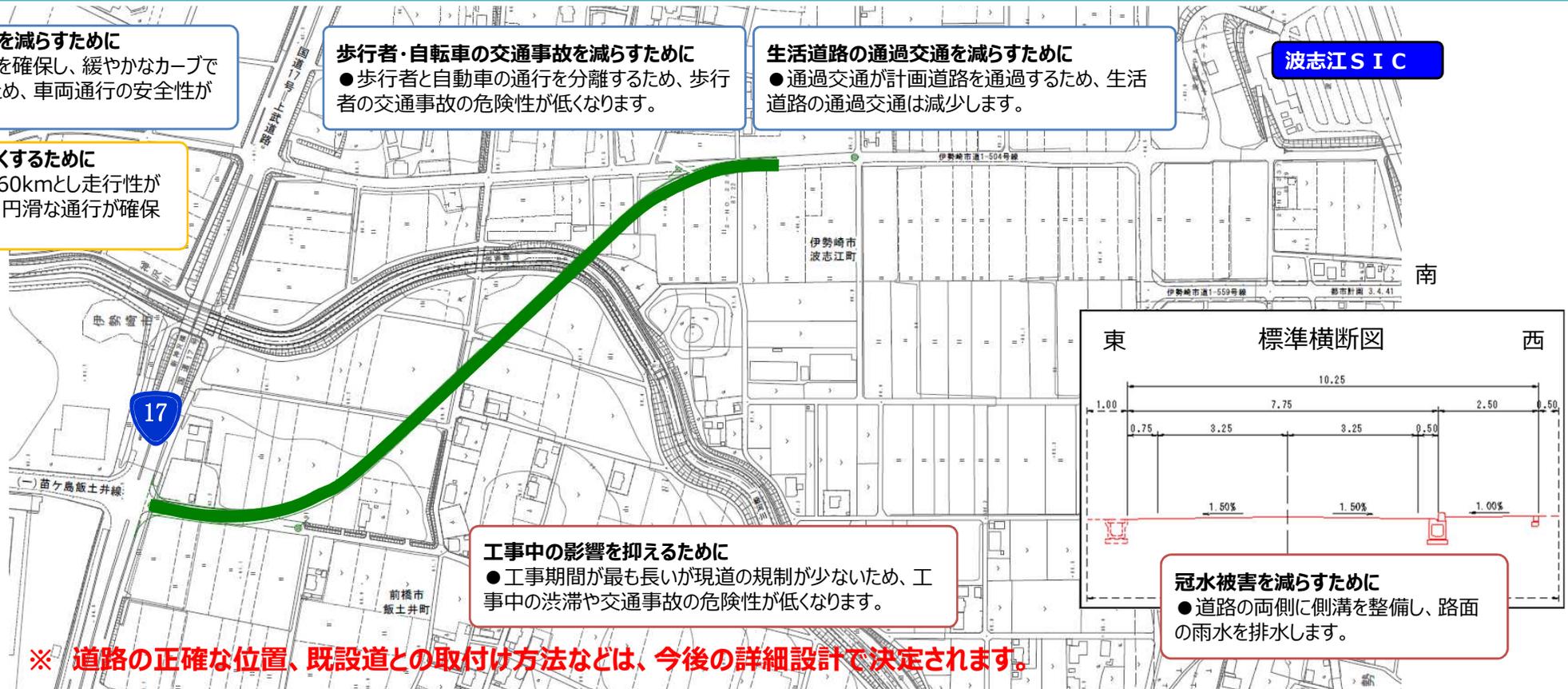
● 通過交通が計画道路を通過するため、生活道路の通過交通は減少します。

波志江SIC

移動時間を短くするために

● 設計速度を60kmとし走行性が高まることから、円滑な通行が確保できます。

北



工事中的の影響を抑えるために

● 工事期間が最も長い現道の規制が少ないため、工事中的の渋滞や交通事故の危険性が低くなります。

冠水被害を減らすために

● 道路の両側に側溝を整備し、路面の雨水を排水します。

※ 道路の正確な位置、既設道との取付け方法などは、今後の詳細設計で決定されます。